

教員詳細情報

氏名	大橋 知子
連絡先メールアドレス	t-ohashi@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	専任講師
所属	看護学科
略歴	<p>[学歴]</p> <p>聖マリア学院短期大学 看護学部看護学科卒業          聖マリア学院短期大学 看護学科助産学専攻卒業          福岡大学 商学部商学部第二部商学科卒業          福岡大学大学院人文科学研究科教育・臨床心理専攻          教育分野博士課程前期修了          岡山大学大学院保健学研究科看護学専攻博士前期課程修了</p> <p>[職歴]</p> <p>高槻赤十字病院          今津赤十字病院          久留米医師会看護専門学校          聖マリア学院大学          純真学園大学</p>
取得学位	看護学準学士 商学学士 教育学修士 看護学修士
担当科目	母性看護学概論、母性看護学援助論、母性看護学方法論、母性看護学実習、看護統合実習、卒業研究論文、地域フィールド実習、基礎看護ゼミナール、分娩介助演習、看護理論
専門分野	成育看護学
所属学会	日本母性衛生学会 日本小児保健学会 日本小児看護学会 日本看護科学学会
現在の研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期における両親のよく鬱に関連する調査および介入研究</li> <li>・多胎児支援</li> <li>・身体調和支援</li> <li>・WRAP（元気回復行動プラン）の導入</li> </ul>
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年制看護大学における「安全」教育の必要性--インシデント文献検討より 聖マリア学院紀要 21, 43-47, 2007</li> <li>・女性に対する暴力のスクリーニングにおける障壁の検討 聖マリア学院紀要 22, 63-69, 2008</li> <li>・看護系大学2年次生における学生支援方法の検討：社会人基礎力育成に向けて 純真学園大学雑誌 5, 97-102, 2015</li> <li>・Cognitive Interviewing を用いた夫婦関係満足度尺度の検討 看護・保健科学研究誌 16(1), 97-101, 2015</li> <li>・新型コロナウイルス感染症禍における母性看護学実習の工夫と課題(第1報)：実習の概要と看護過程展開の実践報告,九州看護福祉大学紀要 22(1) 105-110.</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症禍における母性看護学実習の工夫と課題（第2報）：シミュレーション演習の実践報告,九州看護福祉大学紀要 22(1)111-119.</li><li>・コロナ禍における実践活動の場以外で行う母性看護学実習の評価と課題：臨地実習経験者と未経験者との比較,九州看護福祉大学紀要 23(1)58-64.</li></ul> <p>2022年度、2023年度日本私学共済学術研究振興基金「産後うつ病予防に対するWRAPを用いたピアサポーターの効果検証」 科学研究費：脳活動のモニタリングと集団認知行動療法を融合した児童虐待防止プログラムの開発（2021-2024）共同研究者 看護</p>
社会活動・社会貢献	<ul style="list-style-type: none"><li>・久留米市子育て交流プラザ くるるん主催パパママ教室 講師</li><li>・久留米市多胎児子育てサークル ツインズクラブ主催 多胎妊産婦のための産前産後サポート事業 ピアサポーター養成講座講師</li><li>・市民ボランティア団体くまらっぷぷらす</li><li>・久留米市市民ボランティア団体パパママスイッチ代表として、父親及び母親に対し産後必要となる知識及び技術教育や関連した調査研究を行なっている。2018年度は専門職を対象とした子どもの発達に関連した講習会開催</li></ul>